

放課後等デイサービス 保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 3月 1日

事業所名:てくてく親子教室

保護者等数(登録児童数)

回収数 14

割合

%

区分	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご回答結果について
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13		1		
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	3	1		空間の構造化を意識した支援を行っています。 バリアフリーに関しては、現在、大人用トイレが車いす等で利用できる設備ではありません。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	14				
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	14				
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	5	4	4	1	通常学級に在籍している児童さん、学童を利用されている児童さんも多いため、また、要望としてお伺いすることもないため、現時点では事業所内での交流活動を検討しておりません。
保護者 への 説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14				
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14				
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14				
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	4		1	今後は、感染状況を踏まえながら、利用保護者の方、卒園児保護者の方が集まる「親の会」の再開を検討していきます。
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	13	1			規定通り苦情窓口を設置し、マニュアルについては、保護者の方にお集まりいただく部屋に掲示しております。会話の中からのニーズをキャッチし、苦情対応レベルでご対応していけるよう、職員内で感度を上げていければと思っております。
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14				
13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	10	3		1	会報やお便り、活動や行事のお知らせの配布はしていません。 自己評価結果はホームページに掲載し、保護者のお部屋に掲示しております。周知できるよう案内していきます。	

	14	個人情報に十分注意しているか	14				
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	9	5			マニュアルをファイルに綴り、保護者の方が集まれる部屋に掲示しています。訓練後は報告のお知らせを配布、掲示するようにしています。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	5	7		2	近年、感染症防止対策のため、縮小していますが、年2回の消防訓練を、「ウイズ山科小山」全体で、消防署とともに取り組んでいます。事業所内でもシミュレーションを行っています。実施内容について、その都度、ご報告、掲示をするようにしています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	14				
	18	事業所の支援に満足しているか	14				フォローグループを実施しているため、回数に限りがあり、たくさん通いたいという例年頂くご要望にお応えできていない状況です。児童発達支援をメインで運営しており、支援の継続性と地域支援を重視した立場をとっております。継続支援、後方支援に尽力していきたいと考えております。

この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所評価を行っていただき、その結果を集計したものです。